

【メマツヨイグサ】<sup>にしばやし</sup> 西林 8月  
 夜に花が開くので月見草ともいわれます。すずしい日には昼間でも咲いています。本当の月見草は白い花の咲く別の種類です。

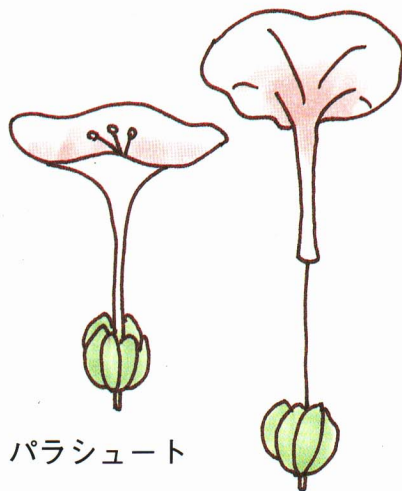


【モウセンゴケ】<sup>おくがわ</sup> 奥川 6月  
 日あたりのよい<sup>しつち</sup> 湿地に群生し、赤い色をした<sup>しよくちゆうしよくぶつ\*</sup> 食虫植物です。葉の表面のねばねばした毛で小さい虫をつかまえて<sup>ようぶん</sup> 養分をとってしまいます。夏、15~20cmの花の茎を伸ばし、白い花を咲かせます。

【ミヤマウスラ】<sup>はむら</sup> 端村 8月  
 葉の白いはん点がウスラという鳥の羽の模様<sup>もよう</sup> に似ているので、この名があります。

■オシロイバナのパラシュート■

オシロイバナ



パラシュート

実になるところを<sup>ゆび</sup> 指でつまんで<sup>はな</sup> 花を引っぱると長い<sup>なが</sup> めしべが糸<sup>いと</sup> になってパラシュートができます。

